



～ 自他共栄～ NO.28

2026年3月9日

発行責任者 根岸 大智

編集責任者 情 宣 部

本社要請行動を行なう！！

3月9日午前10時より、本部青年部はJR貨物本社に対し要請行動を行ないました。要請行動に向けて青年部員の生の声を集めました。さらに全青年部員を対象に『怒色紙』の取り組みを行ない、集まった色紙を「これは職場で奮闘する青年部員の思いである」として会社に手渡し、今回の要請内容と共に必ず会社経営陣に伝え渡すよう訴えました。

要請内容の要旨は以下の通りです。

- 全国的に若手の退職に歯止めがかからず、要員不足が深刻化している。技術継承が出来ず列車運行もままならない。離職防止のためにもベア満額回答を行なうべきだ！
- 現場によっては要員不足のために他職場から人員を引き抜いて補充する事態となっている。また、他の仕事との兼務も発生し、定型業務が疎かになっている現場もある。欠員を解消するとともに、勤務にゆとりを持たせるべきだ！
- 青年部員の中には、給料がほぼ基本給のみであったり、超勤含め手当に頼らざるを得ない程厳しい生活を送っている人も居る。この会社で安定して働くためにも、基本給だけで生活できるのが理想である！
- 昨今では、高卒採用者向けの求人票において、基本給が21万円を超えていなければそもそも生徒に求人票を見せない学校もある。求人票に書かれているのは基本給、年間休日数、賞与であり、特に基本給はよく見られている。安定して採用するために、まずベアを満額行なうべきだ！
- 2026年に入り、南長岡駅に加えて稲沢駅においても労働災害が発生しているが、その対策について、青年部員から「マンパワーに頼りすぎている」という声が上がっている。会社は対策の押し付けではなく、最前線で働く我々の声を聞き、ハード面含め実効性のある対策を確実に実行すべきだ！

**青年部員の生活保障と安全の確保は会社の責務である！
我々の訴えを真摯に受け止め、満額回答で応えよ！！**